The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究 ：「在室(する）」，「在宅（する）」などをめぐって
Author(s)	小林，英樹
Citation	現代日本語研究. 2021, 13, p. 1-11
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/88318
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究

―「在室（する）」，「在宅（する）」などをめぐって―

A Descriptive Study on the Meaning and Uses of Sino-Japanese Verbs: *zaishitsu-suru*, *zaitaku-suru* and so on

小林　英樹
KOBAYASHI Hideki

キーワード：漢語サ変動詞，「在Ｘ（する）」，時間的限定性

要　旨

「在室（する）」，「在宅（する）」など，「在Ｘ（する）」という形式をもつ漢語サ変動詞を分析し，時間的限定性の観点から整理した。

有 ←――――――――――――　時間的限定性　――――――――――――→ 無

「在室（する）」「在校（する）」「在学（する）」「在日（だ）」
「在宅（する）」

１．はじめに

漢語サ変動詞の分析は，和語動詞の分析に比べて，著しく遅れている。動詞の意味・用法を詳細に分析している宮島(1972)の目次を使って，このことを確かめてみよう。宮島(1972)の目次に取りあげられている動詞（例：「〔65〕いえる＜なおる，回復する」の「いえる」，「なおる」，「回復する」）を語種という観点から分類すると，次のようになる。「哀願する」などの漢語サ変動詞の分析は，とても十分とは言えないだろう。

(1) 和語：689語

あう，あえる，あおむく，あおりたてる，あおる，あがる，あきなう，あげる，あさる，あしらう，あずかる，あずける，あせる，……

(2) 漢語：51語

哀願する，依頼する，永眠する，回復する，帰還する，帰国する，
帰宅する，希望する，強制する，強要する，拒絶する，拒否する，
工夫する，考案する，懇願する，懇請する，懇望する，思案する，
死亡する，省略する，成長する，嘆願する，中毒する，発見する，
発明する，ふんがいする，変化する，募集する，没落する，命令する，
要求する，要請する，要望する，落命する，零落する
こうずる，産する，生ずる，弾ずる，長ずる，転ずる，熱する，縛する，
発する，秘す，変ずる，ほうじる，没する，命ずる，面する，略す

(3) その他

〔音が〕する，きげんをとる，サボる，としをとる，腹をたてる，
もっていく（くる）

漢語サ変動詞の分析が著しく遅れていることは，国語辞典の記述の不十分さにも現れている。『日本国語大辞典（第二版）』（小学館，2001）の「募金」の記述を検討してみよう。『日本国語大辞典（第二版）』は，「募金」を「寄付金などをつのること」と記述している。

(4) 知床の反対派はこれ以上の伐採を防ぐため，全国から<u>募金</u>して，伐採予定の木を立ったまま買収する運動を起こそうとしている。
（朝日新聞1987年4月25日）

(4)の「募金（する）」は，主語への移動（お金が入ってくること）を表しており，「寄付金などをつのること」という記述で捉えられるが，

(5) 集会があると共同募金の箱が回され，市民が快く<u>募金</u>する姿が見られる。
（朝日新聞1987年1月30日）

(5)の「募金（する）」は，主語からの移動（お金が出ていくこと）を表しており，「寄付金などをつのること」という記述では捉えられない。本来の用法ではないが，(5)のような用法も，国語辞典で記述されるべきであろう。このような国語辞典の記述の不十分さを解消するには，漢語サ変動詞の分析を蓄積していき，その成果を辞書作りに反映させるしかない[1)]。

本稿は，「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の一部として，「在室（する）」，「在宅（する）」など，「在X（する）」という形式をもつ漢語

サ変動詞の分析を試みる。

２．「在室（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在室」を「部屋の中にいること」と記述している。

(6) 神奈川県警山手署の調べでは，林さん方の玄関扉や窓ガラスが吹き飛んでいた。同署は，室内でガスなどの爆発が起き，在室していた林さんが爆風で玄関から外に飛ばされた可能性があるとみている。

（毎日新聞2003年10月22日）

(7) 自習中の事故で失明したのは教室を離れた教師の責任だとして，大阪府吹田市の市立小学校２年（当時）の男児と両親が損害賠償を求めた訴訟で，大阪高裁は６日，同市に4034万円の支払いを命じた。岩井俊裁判長は「教師が在室していれば事故は防げた」と１審の判断を踏襲。そのうえで，支給された災害給付金620万円を１審が認めた賠償額から差し引いた。（毎日新聞2003年3月7日）

(7)では，教師が教室に実際にいれば（「教室を離れ」なければ），事故にならなかったかもしれない。

３．「在宅（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在宅」を「自分の家にいること」と記述している。

(8) 市役所からの「住宅統計調査」の人が来て，「10月１日に回収に伺いますから」と用紙を置いていった。かつて私も国勢調査員をして何度行っても留守の家に苦労した。約束の日に手渡そうと在宅していたが，来られたのは５日後だった。（毎日新聞1993年10月16日）

(9) 彼の家の２階。晴れた日には，ベランダに洗濯物がはためいているのが見える。玄関先に車があれば奥さんは在宅しているし，無ければ不在。そして幼児用自転車。それに乗る男の子もいる。

（毎日新聞1998年5月22日）

家に実際にいなければ，在宅とはならない。「不在」である。

４．「在校（する）」

(10)は，『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）が「児童・生徒・学生・教師などが学校の中にいること」と記述している「在校（する）」である[2)]。スクールカウンセラーが学校に実際にいないと，補助金はもらえない。

(10)　佐賀県では今年10月，三位一体改革を進めたら住民にどんなメリットがあるかを発表しました。例えば，スクールカウンセラーは年間280時間在校しないと補助金がもらえない。だから，問題のある学校に別の学校のカウンセラーが手伝いに行こうとしても補助金がもらえないため，別に予算を計上する必要があり，事実上，できなくなっている。補助金が一般財源化され，県が自由に使えるようになれば，必要な所に人を配置できる。このような具体的事実を１つ１つ説明するしかないと思っています。　（毎日新聞2003年11月18日）

(11)は，『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）が「児童・生徒・学生として学校に籍を置いていること」と記述している「在校（する）」である[3)]。

(11)　韓国人を母親に持つ児童が同小に在校していたのがきっかけ。今年１月に鴇嶺小で，同国民学校の児童らを招いて締結式を行ったが，韓国側からの希望で訪韓が実現。５人は，昼休みに練習した日本舞踊を披露した。　（毎日新聞1993年7月4日）

(12)が示すように，この意味の「在校（する）」では，学校に実際にいなくてもよい。

(12)　太郎は，Ａ小学校に在校しているが，現在，Ｂ病院に入院している。

５．「在学（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在学」を「児童・生徒・学生として学校に籍を置いていること」と記述している。

(13)　画集には，謙ちゃんについて次のようにあります。「身体は至極虚弱であるし，教育養護がなかなかに困難であるらしい。浮浪癖強く，尋常３年まで在学したとはいえ，登校はほとんどしなかったと言われる。発語障害も激しい。数観念は皆無，文を綴（つづ）ることはまったくでき

ない……」　（毎日新聞1998年8月9日）

「登校はほとんどしなかった」とある。学校に実際にいなくても，在学はしている。(10)の「在校（する）」のような，学校に実際にいることを表す「在学（する）」は，手持ちの例にはなかった。

６．時間的限定性の観点からの整理

ここまで分析してきた「在Ｘ（する）」の「Ｘ」を大きさで並べると，(14)のようになる。

(14)「室」　＜　「宅」　＜　「校」，「学」

「在日」は，次のように使われる[4]。

(15) 秋山，金両選手が出場した12日，近大男子柔道部員ら約60人は横断幕を掲げて応援。金選手は初戦で敗退したが，秋山選手は準決勝まで戦った。岡田監督は「国家間が緊張していても，柔道を中心に自然に集まった３人には関係ない」，秋山選手の父啓二さん（52）も「元々在日なので，日本の人も韓国の人も応援してくれる」と話した。

（毎日新聞2003年9月13日）

たとえ海外遠征をしていて実際に日本にいなくても，秋山選手が「在日」であることには変わりはない。「在日（だ）」の「日」を(14)に加えると，(16)のようになる。

(16)「室」　＜　「宅」　＜　「校」，「学」　＜　「日」

時間的限定性の観点から[5]，ここまで分析してきた「在Ｘ（する）」，「在日（だ）」を整理すると，次のようになる[6]。

有　←――――――――――――　時間的限定性　――――――――――――→　無

「在室（する）」「在校（する）」「在学（する）」「在日（だ）」

「在宅（する）」

「Ｘ」の大きさと時間的限定性の有無は，相関している。「部屋の中にいること」や「自分の家にいること」は，ある人の〈恒常的（本質的）特徴〉となりにくい（「部屋の中にいること」や「自分の家にいること」は，普通，〈一時的（具体的）現象〉である）。逆に，日本で生まれ，日本で生活しているとい

う履歴は，ある人の〈恒常的（本質的）特徴〉となるだろう。

７．「在籍（する）」など

ここまで分析してきた「在Ｘ（する）」の「Ｘ」は，「部屋」や「家」など，具体的な場所であったが，「Ｘ」が具体的な場所ではない「在Ｘ（する）」もある。

「在籍（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在籍」を「学校・団体などの成員として，その籍に登録されていること」と記述している。

(17) 両者の対戦成績は，谷川の11勝６敗。これはキャリアの差だろう。だが，森内とて，名人戦の経験者である。Ａ級がいかにすごいところか，といえば９人中６人が名人，あるいは挑戦者の経験を持っている。Ａ級に在籍しなければ，名人戦のヒノキ舞台に登場できないのだ。

（毎日新聞1998年10月15日）

(18)では，「在学（する）」と「在籍（する）」が相互に置き換えられるだろう。

(18) 日本語指導教員の特別配置は，外国人が１学校に５人以上在学するのが基準で，昨年度は全国で888人の教員を配置した。東京外国語大学の「外国子女の日本語指導に関する調査研究協力者会議」（座長・中嶋嶺雄学長）が，外国人が在籍する2875校の小，中，高校と日本語指導者3950人を対象に昨年２～３月に実施した調査によれば，８割の学校が外国人４人以下で基準に達せず，教員の配置がなかった。

（毎日新聞1998年4月25日）

「在位（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在位」を「国王・天皇などが位についていること」，「また，その期間」と記述している。

(19) 米長九段は世代交代が進む将棋界にあってＡ級に連続26年在位し，５年前には名人位も獲得。定跡に頼らない独創的な指し手で相手をねじ

伏せる豪快な棋風が，多くのファンを魅了してきた。

（毎日新聞1998年3月20日）

(19)では，(17)と同じく，「Ａ級」がニ格で標示されている。「Ｃ級」は上の「位」ではないので，(20)は不適格だろう。

(20) ＊Ｃ級に在位する。

cf. Ｃ級に在籍する。

「在職（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在職」を「その職についていること」と記述している。

(21) これを受けて，上野元副本部長は総利益率の0.5％引き上げを決意。自分の退官が６月末に迫っていたため，部下に作業を急ぐように指示した。担当者はアップする理屈付けに苦慮したという。上野元副本部長は当時本部長だった前防衛施設庁長官，諸冨増夫容疑者（59）に引き上げの方針を報告，承認をもらう一方，対象企業に在職している防衛庁ＯＢの数をチェックしていたという。関係者は「総利益率の引き上げによる企業の増益に合わせて，天下りを引き受けさせることになっていた」と言う。（毎日新聞1998年9月13日）

(22) 関本氏は1948年に東大物理学科を卒業して同社入社。デジタル通信研究では草分け的存在で，80年に社長に就任した。以後，14年間にわたって社長に在職し，94年から会長を務めている。経団連では98年５月から会長諮問機関である評議員会の議長。政府関係では通産省の「産業構造審議会」委員などを務めている。（毎日新聞1998年10月23日）

(21)では「対象企業」，(22)では「社長」がニ格で標示されている。

「在任（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在任」を「任務についていること」，「また，任地にあること」と記述している。(23)は前者の「在任（する）」，(24)は後者の「在任（する）」だろう。

(23) 稲葉興作相談役が退任する人事が承認された。執行役員制を導入し，

取締役を26人から12人に減らした。稲葉氏は72年11月以来，30年７カ月間，取締役に在任し，83年から95年まで社長。その間，日本商工会議所会頭も務めた。株主から，退職慰労金の金額開示を求められたが，経営側は「取締役会に一任してほしい」と退けた。取締役数削減に伴い，報酬総額の上限は月額5800万円から4500万円に減らした。

（毎日新聞2003年6月28日）

(24) 46年から外交官生活に入り，日本を含む各地に在任したが，68年にメキシコ・オリンピック開催反対を叫んだ学生を軍が虐殺したことに抗議して，駐インド大使を辞職した。（毎日新聞1998年4月21日）

「在籍（する）」など，「X」が具体的な場所ではない「在X（する）」を分析した。籍があることなども，ある人の〈恒常的（本質的）特徴〉だろう。

８．「在住（する）」など

ここまで分析してきた「在X（する）」の「X」は，名詞的要素であったが，「X」が動詞的要素である「在X（する）」についても触れておく。

「在住（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在住」を「その土地に住んでいること」と記述している。

(25) 我が国の演奏界に不足しているのは，成熟という概念だろう。新人が次々にライトを浴びる一方で，年輪の味を聞かせてくれる音楽家は少ない。その数少ない成熟した音楽家の一人に，ピアニストの長岡純子がいる＝写真。現在，オランダに在住し，ユトレヒト音楽院の教授を務めながら各地で演奏，評価の声が年ごとに高まっている。一時帰国した彼女に音楽へのかかわりについて聞いた。（毎日新聞1993年5月26日）

オランダに在住していても，オランダにいないことはある。(25)では，一時帰国している。

「在留（する）」

『明鏡国語辞典（第三版）』（大修館書店，2021）は，「在留」を「一時，外国のある土地にとどまって住むこと」と記述している。

(26) 日本からブラジルへの若い人のサッカー留学は，すでに延べ3000人に達すると言われます。現在でも400人以上が在留しているでしょう。でも，本当のスターになったのは三浦知良選手ぐらい。一昔前，騒がれた水島武蔵選手も結局花咲かずでした。　（毎日新聞1993年11月2日）

９．おわりに

本稿は，「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の一部として，「在室（する）」，「在宅（する）」など，「在Ｘ（する）」という形式をもつ漢語サ変動詞を分析し，時間的限定性の観点から整理した。

有　←――――――――――――　時間的限定性　――――――――――――→　無

「在室（する）」「在校（する）」「在学（する）」「在日（だ）」「在宅（する）」

６.で「「部屋の中にいること」や「自分の家にいること」は，普通，〈一時的（具体的）現象〉である」と述べたが，(27)に対して，(28)は，どのように考えたらよいだろうか。

(27) 市役所からの「住宅統計調査」の人が来て，「10月１日に回収に伺いますから」と用紙を置いていった。かつて私も国勢調査員をして何度行っても留守の家に苦労した。約束の日に手渡そうと在宅していたが，来られたのは５日後だった。（＝(8)）

(28) 太郎は，毎週，日曜日は在宅している。近所のコンビニに行くことぐらいはあるが。

「近所のコンビニに行くことぐらいはあるが」とあるように，(28)は（少しなら）留守にしていてもよい。（少しなら）家にいなくてもよい(28)は，(27)に比べて抽象化しているだろう（「毎週，日曜日は」とあるように，(28)は，習慣的な事象を表している）。

(29) 出不精の人は，お出かけに絶好の行楽シーズンでも，在宅している。近所のコンビニに行くことぐらいはあるだろうが。

個別主体（「太郎」）が主語になっている(28)と異なり，(29)では，一般主体（「出不精の人」）が主語になっている。(29)は，(28)に比べて抽象化しているだろう。時間的限定性を考えるにあたっては，a)一時的なのか習慣的なのか[7]，b)個別主体なのか一般主体なのか，も考慮に入れなければならない。これらについての詳細な分析は，今後の課題としたい。

注

１）ここまでは，小林(2005)の「0.はじめに」に少し手を加えたものである。

２）他校の「児童・生徒・学生・教師などが」学校構内にいても，在校していることにはならない。

［1］＊Ａ中学校の生徒がクラブの練習試合で訪れたＢ中学校に在校している。

『小学館日本語新辞典』（小学館，2005）は，「（その学校の学生，生徒，教職員が）学校構内にいること」と記述している。

３）(11)は，次のような名詞述語で言い換えられる。

［2］韓国人を母親に持つ児童が同小の在校生だったのがきっかけ。今年１月に鴇嶺小で，同国民学校の児童らを招いて締結式を行ったが，韓国側からの希望で訪韓が実現。５人は，昼休みに練習した日本舞踊を披露した。

４）『講談社類語辞典』（講談社，2008）は，「在日」を「形容動詞の類」でしか取りあげていない。「在日」がサ変動詞として使われることはあまりない。[3]は，珍しい例である。

［3］しかし，林業，農業技術者を養成し，中国本土で緑化などに貢献してもらおうという内山さんの当初の思いと，留学生たちの夢には大きなズレが生じた。現在，大学院在学者を含めて約30人と，ＯＢの半数近くが在日し，「中国の緑化に役立ちたいと，林業など実学中心の留学生を期待したが，大学院進学塾のようになってきた。博士号をとり，日本で就職している状況をみると，私の使命は終わったと考えるようになった」と内山さんは語る。　（毎日新聞1998年4月20日）

５）時間的限定性とは，時間のなかでの〈事象の存在のし方〉のことである。

典型的には，個別・具体的である「玉三郎が華麗に舞った」のような時間的限定性のある事象は動詞述語で表され，一般・抽象的である「ヒトは動物だ」のような時間的限定性のない事象は名詞述語で表される。時間的限定性について詳しくは，工藤(2014)を参照。

６）少し補足しておく。学校に実際にいなくてもよい「在校（する）」があるので，「在校（する）」は「在室（する）」，「在宅（する）」の右側に位置づけることにする。学校に実際にいることを表す「在学（する）」はないようなので，「在学（する）」は「在校（する）」の右側に位置づけることにする。

７）実際は，「痛い」が述語になっている[4]～[7]が示すように，もう少し細かく見ていかなければならない。

［4］あー，腰が痛い。（一時的）

［5］今は痛くないが，時々，腰が痛い。（反復的）

［6］今は痛くないが，毎日，腰が痛い。（習慣的）

［7］腰は痛い（ものだ）。（恒常的）

参考文献

工藤真由美(2014)『現代日本語ムード・テンス・アスペクト論』 ひつじ書房

小林英樹(2005)「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究―「販売（する）」，「売却（する）」などをめぐって―」『語学と文学』41：21-28

宮島達夫(1972)『動詞の意味・用法の記述的研究』 秀英出版

（群馬大学教授）